

# 自己実現への道

## 第 68 回 - 第 4 章 天才とは真剣に夢を見る人」(その 7) -

### ★誰でも「見えざる力」に守られている

信念の道は飛行機の旅に似ている。操縦室で働いているパイロットを見ることはまずない。

まして面と向かい合ったことはまずないだろう。それでも我々はパイロットの操縦技術信じて機内に乗り込む。われらの星「地球」、この不思議な飛行物体を守り導いている偉大な力があることを思わない日はない。それが信念である。

**驚くべき速度で飛行している、この宇宙船「地球号」に乗っている私たちは、操縦室にはパイロットがいるものと信じている。それが信念である。**

操縦室にパイロットがいない、ということになれば、世界はたちまち混乱に陥るだろう。たとえ向かい合って会わなくても、神なるパイロットの存在を私たちに確信させる。神を信じて頼る・・・それが信念である。

### ★一日一生、新しい世界に足を踏んばる

パイロットの存在、見えざる真理と力を信じて、離陸した私たちは新しい世界の探検旅行に飛び出す。これほどエキサイティングなことが他にあるだろうか。

すべてのリスクがあらかじめ取り除かれている人生、飛び込む前から成り行きがわかってしまっている人生、着手と同時にもう結果がわかってしまう人生、そんな人生は退屈で仕方がないであろう。

「スーツケースはもう詰め終わりました。支払うものは全部支払い済みです。パスポートはちゃんと準備できています。私は生涯をかけて今度の旅を待ち望んでいました」

### 新しい世界での新しい経験を求めて旅立とう

新しい日が来るごとに、新しい世界が開け、そこにはころをワクワクさせる経験が待っていてくれる。このように考えることだ。信念の力が私たちを導いてくれるのだから、恐れる必要はない。

内に宿る神が、十全・完璧なる生命であり、全知全能であることを知ったとき、「既知の世界」から「未知の世界」へ何の不安もなく、確信と信頼を持って移ることができるのである

<MIKO>

☞ 参考文献：Tough Minded Faith For Tender Hearted People by Robert H Schuller より